

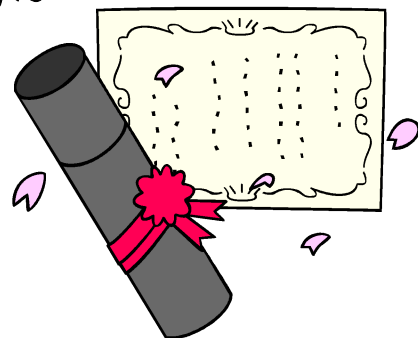
黒岩小学校だより

R3-14号

令和4年3月23日発行

卒業生へのメッセージ～卒業式での学校長式辞より～

本日卒業を迎えた6名の卒業生のみなさん、ご卒業おめでとうございます。お家の人に手を引かれ、大きなランドセルを背負って本校に入学した日から、早いもので6年が経ちました。6年間の学校生活で心も体もたくましくなり、そして大きく成長しました。そのことに自信と誇りを持って、これからの歩みに活かしていきましょう。



卒業生のみなさんに、これからの中学校生活へのエールを贈る意味合いで、1冊の本を紹介します。それは、「仁淀川に染む」という本です。この本については、以前、学校だよりにも書きましたが、ここ黒岩の地を舞台とした戦国時代のお話です。戦国武将・片岡茂光公および光綱公の善政もあり、かつて、黒岩地区は高吾北地域の中心地として大いに栄えていました。そのことにもっと誇りを持って良いのではないかと、作者・植木博子さんは主張されています。

みなさんは小学校6年間で、地域のたくさんの方のみなさんにお世話になって、黒岩地区のことを学習してきました。お茶やイチゴなどの特産物のこと、太刀踊りや盆踊りなどの伝統文化のこと、黒岩地区の山林や柳瀬川などの自然環境のこと、そして、米づくりなどの栽培活動もさせていただきました。その中で、黒岩地区の素晴らしさに触れ、黒岩のことが好きになったのではないかと思います。黒岩は、みなさんにとって、ふるさとの原風景です。いつまでも、その思いを大切にしたいと思っています。その意味でも、黒岩の歴史を学ぶことは価値あることだと思っています。「仁淀川に染む」をぜひ、中学生のうちに一度読んでみてください。

本来であれば、これまでお世話になった先生方、在校生の保護者のみなさん、様々な学習場面でお世話になった地域のみなさんにも、卒業式に参加してもらはずでした。新型コロナウイルス感染症対策のため、ご招待することができませんでしたが、たくさんの方のみなさんが卒業生一人ひとりを気に掛け、応援してくれています。そのことを心に留め、これからの生活に臨んでください。

4月からは、いよいよ中学生です。学習も一段と難しくなります。3年間の中学校生活で、心と体を大いに鍛え、一段と成長していくことを期待しています。真新しい制服に身を包み、新たな気持ちで中学校生活をスタートさせてください。卒業生のみなさんが中学校で活躍する姿を、今から楽しみにしています。

最後になりましたが、卒業生の今後のご活躍とご健勝を祈念いたしまして、式辞とさせていただきます。



※「仁淀川に染む」 著者－植木博子，発行－郁朋社

1年間を振り返って

写真で、黒岩小学校の1年間を振り返ります。



4 / 7 (水) 入学式



4 / 30 (金) 遠足



5 / 10 (月) もみまき



6 / 9 (水) 田植え



7 / 9 (金) 河川学習発表



7 / 25 (日) PTA 親子行事



10 / 2 (土) 運動会



10 / 7 (木) 稲刈り



11 / 8 (月) 魚屋料理教室



11 / 9 (火) 防災学習



11 / 11 (木) プログラミング学習



12 / 2 (木) 持久走大会



12 / 8 ~ 10 修学旅行



1 / 22 ふるさと学習発表会



2 / 11 (金) 学習発表会